

## 平成27年度 学校評価アンケート結果

柏市立十余二小学校  
校長 松浦 克之

本年度の学校評価アンケートをとりまとめました。本評価は、保護者アンケート、児童アンケート、教職員アンケートの集計と本校学校評議員の方からの意見をまとめたものです。アンケートの結果を受け本校の環境及び教育活動を改善し、よりよい学校となるように努めます。

## 1 保護者アンケート

〈回答〉 回答者：510名 対象者：540名 回答率：94%

No.	評価項目	平均値 4点満点
1	教育方針説明	3.21
2	ホームページの充実	3.20
3	ルールやマナーの指導	3.30
4	学習にふさわしい学校環境	3.36
5	P T Aや地域との連携	3.44
6	子供の安全対策	3.40
7	子供は学校に行くのが楽しみ	3.46
8	授業は分かりやすい	3.19
9	外で遊んだり運動したりしている	3.36
10	思いやりの心が育っている	3.31

No.	評価項目	平均値 4点満点
11	家庭で毎日勉強している	3.27
12	挨拶ができる	3.17
13	地域の行事に進んで参加している	3.09
14	家でよくお手伝いをしている	2.89
15	子供のことで相談にのっている	3.19
16	子供の努力を公平に評価している	3.28
17	学校からの文書は読んでいる	3.44
18	子供のことで学校に相談している	3.04
19	学校行事には参加している	3.33
20	地域行事に参加している	2.99

上記の結果から、全般的に学校の取組に対して保護者の皆様からの理解と支援を得て教育活動が円滑に実践できていることが分かります。

評価が低い項目は、

- ・子供や保護者が地域行事に参加している。
- ・子供が家でよく手伝いをしている。
- ・子供の気になる様子について学校（担任）に相談している。

があげられます。

このことを受け、学校は保護者の方々が「いつでも、だれでも、どこでも」相談できるような環境を整える必要があると考え、実行に移します。

学校に対して、感謝の言葉、建設的な要望等、たくさんの声をいただきました。ここでは寄せられた声の中から抜粋して掲載します。なお、要望については改善するか従来通りとするかの検討を重ね、来年度教育方針として示します。

〈保護者の声〉

### 【感謝】

- ・いつも大変お世話になっております。今学期は町探検に十余二小まつりにと、とても楽しい2学期になりました。町探検での子供達からのお手紙にととても感動しました。まつりの「アンパンマンマーチ」と「手のひらを太陽に」は、とても素晴らしかったです。
- ・十余二小学校は場所的に環境がよくて、親としてはありがたいです。また東大や外部との連携が積極的なので、他の学校では学べない多くのことを体験し学べると思います。
- ・子供は漢字が全然だめでしたが、先生に漢字の練習方法をアドバイスしてもらい、前より取り組めるようになりました。
- ・トイレ環境が整い、快適になったと思います。ありがとうございます。
- ・防犯学習ありがとうございます。子供達も先生方もとても素晴らしかったです。
- ・授業が楽しくとても分かりやすいと言っています。担任の先生が大好きで、学校に行くのを楽しみにしていることが伝わってきます。
- ・勉強が楽しく、とても分かりやすいようです。クイズ等色々な工夫をしてくださりありがたく思います。
- ・勉強とイベントの取り組ませ方がとてもうまくて、先生のお蔭で「〇〇がやりたいから勉強終わらせよう。」と集中力と意欲をもって取り組む姿勢が身に付いたと思います。

### 【要望】

- ・防犯を考え、集団登校や下校を増やしてほしい。近くの子供達とのコミュニケーションにもつながり、いざという時に役立つと思います。
- ・運動会のリレーへの取組、新体力テストへの取組、休み時間の遊び方等、体力向上に対する取組をもっと充実させてほしいです。
- ・授業参観を毎回水曜日ばかりではなく、曜日のローテーションをお願いします。
- ・自転車のマナー、交通ルールの実習をしてほしいです。
- ・教室で使用している机や椅子が軋んだり、がたついたりしているものがあるようなので、点検をしてほしいです。
- ・今年の冬は新型のノロウイルスが流行するようですが、そのための対応をお願いします。放課後でいいので、トイレや流しを1日1回、塩素系の消毒でスプレーなどしていただくと安心です。
- ・十余二小まつりの午後の部の目的、意図がよくわかりません。必要性を感じないので検討をお願いします。
- ・教育相談の窓口や活用についてアナウンスが少なく、スクールカウンセラーに相談したい時どうしたらよいかわかりません。もっと紹介してほしいと思います。

## 2 児童アンケート

〈児童〉 回答者：536名 対象者：540名 回答率：99.2%

No.	評価項目	平均値 4点満点	No.	評価項目	平均値 4点満点
1	学校に行くのを楽しみにしている	3.29	6	優しい気持ちで友達と仲良くしている	3.49
2	授業は分かりやすい	3.49	7	先生は話を聞いてくれる	3.59
3	家で毎日勉強している	3.29	8	きまりを守っている	3.44
4	毎日外で遊んだり勉強したりしている	3.34	9	挨拶はできている	3.50
5	係の仕事をきちんとやっている	3.58	10	地域の行事に参加している	3.08

上記の結果から、学校生活全般について、児童はおおむね満足していることが分かります。学校は今後も子供たち一人一人の声に耳を傾け、「子供たちのために」を第一に努力を続けなければならないと考えています。

評価が低い項目は、  
 ・地域の行事に参加している。  
 ・学校に行くのを楽しみにしている。  
 ・家で毎日勉強している。  
 があげられます。

地域行事とは、町会行事、さわやかちば県民プラザの行事等、本校の周囲にあるたくさんの施設で行われている行事です。本校周辺には子供向けに開催している行事がたくさんあります。また、本校で行う「興味わくわく十余二小体験学習 十余二小わくわく会」主催の行事もあります。

今年度「わくわく会」では、昆虫教室、書き初め教室、もちつき会を実施しました。地域で行う体験型の行事は子供たちの成長に大きく寄与しますので、地域行事への参加を考え休日の過ごし方を工夫していただければと思います。

学校に行くのを楽しみにしている、家で毎日勉強しているについては、子供たちが希望や期待をもって学校生活を送ることができるよう、保護者と連携しあい計画的に進めようと考えています。

### 3 教職員アンケート

〈教職員〉 回答者：36名 対象者：36名 回答率：100%

No.	評価項目	平均値 4点満点
1	教育方針説明	3.28
2	ホームページの充実	3.53
3	ルールやマナーの指導	3.50
4	学習にふさわしい学校環境	3.50
5	P T Aや地域との連携	3.61
6	子供の安全対策	3.61
7	子供は学校に行くのが楽しみ	3.28
8	授業は分かりやすい	2.97
9	外で遊んだり運動したりしている	3.17
10	思いやりの心が育っている	3.17

No.	評価項目	平均値 4点満点
11	家庭で毎日勉強している	3.06
12	挨拶ができる	2.86
13	児童が地域行事に参加している	2.74
14	家でよくお手伝いをしている	2.85
15	子供のことで相談にのっている	3.25
16	子供の努力を公平に評価している	3.37
17	学校からの文書は読んでいる	3.32
18	子供のことで学校に相談している	3.29
19	学校行事には参加している	3.09
20	保護者が地域行事に参加している	2.74

上記の結果から、教職員は冷静に学校の取組、児童への指導について振り返っていることが分かります。おおむね高評価ではありますが、評価の低い項目に関してはその原因を追及し改善していきます。

#### 4 学校評議員から

○保護者アンケートは、全家庭の保護者の方からの回答があればよかったです。94%という回答率でも十分客観性はあると思いますが、保護者の立場での学校への参画意識の表れがこのアンケートの回答であると思います。保護者への周知と協力を求めることが必要です。また、保護者の方々もそのような意識を持つことが大切です。

○評価が低かった項目の一つ、「子供や保護者が地域行事に参加している」については、近隣にあるさわやかちば県民プラザではたくさんのいい行事を行っているので、おおいに活用できればと思います。また、十余二小で行っている「わくわく会」の行事もいいですね。

○児童アンケートをみると、学校生活における満足度がとても高いように思います。教職員が一丸となり、保護者、地域の協力のもと「魅力ある学校づくり」に取り組まれている結果だと思えます。

○十余二まつりの「音に親しむ音楽会」では、子供達が夢中になり体でリズムを表現しながら歌ったり楽器を演奏したりする姿から、「みんなでひとつのものを創り上げよう」というまとまりを感じ、その姿を見つめる先生方の温かな視線がとても印象的でした。先生方の学校運営への参画意識の高さと子供達に寄せる温かな思いを感じることができました。

○保護者や児童、教職員の評価の低い項目については、分析して次年度に明確にし、十余二小学校教育の連続性を考えていってほしいと思います。

○児童が生活する家庭環境は多様で複雑化していることが考えられます。学校は、保護者の理解、児童の理解にさらに努めてほしいと思います。

○児童の評価からは、学校が楽しい、先生が好き、授業は分かりやすい、友達と仲良くしている、ということが分かりました。学校生活への満足度が高く喜ばしいことです。児童の満足度は保護者の満足度に繋がります。先生方の日常の学校教育への姿勢、努力の賜物だと思います。引き続き、努力をお願いします。

○低学年、中学年、高学年と成長していくうちに、児童の内面まで汲み取ることの難しさが出てくると思われます。一人一人に寄り添う教育ということは、心の奥の声までもキャッチすることが必要です。課題山積の日常の中ですが、一日の学校生活において、クラス全員の児童と意図的に関わりが持てるよう心掛けることが大切だといえます。

○子供たちが毎日友達とおしゃべりしながら楽しく登校できているのは、十余二小学校の交通安全隊の皆様のお蔭です。毎日見守られ、幸せです。このことについて、保護者も教職員も感謝し感謝の気持ちを表していくことが必要だと思います。また、同じように、子供達からも感謝の言葉が自然に言えるような躰が必要だと思います。

○自転車に乗っている児童の乗り方に危険を感じる時があります。また、スケートボードやローラーブレードなど、道路で乗るのは危険です。遊びについてのルールやマナーについての指導を保護者、教職員ともに今後もお願いします。

○子供たちは地域に守られて育っています。そのことを保護者にも知ってもらいたいです。親の考え方一つで子供への教育は変わり、子供の地域への意識も変わります。

○家でのお手伝いについては、昔と比べるとやりにくい時代であると言われてはいますが、家族の一員としての自覚をもち、お手伝いではなく自分の仕事としてやることができたらよいと思います。家族の働きかけが大事だと思います。

○NHKの「あさイチ」の番組で信号機のセンサーで歩行者の様子を読み取り、安全に横断できるよう青信号の時間を調節している地域があると紹介していました。安全対策として素晴らしい取組だと思いました。